

# 北海道新体操大会ジュニア徒手団体

〈人数〉 4～8人

## ■点数配分

要素/配分	技術的価値 (D) 各身体難度1.0MAX	注意及び関連事項
身体難度 DB 4～7難度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジャンプ/リープ 最低1個 0.1～</li> <li>・バランス 最低1個 0.1～</li> <li>・ローテーション 最低1個 0.1～</li> <li>・自由選択 最低1個～最高4個 0.1～</li> </ul> *コンバイン難度禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>・難度は同時または早い連続で次々と、サブグループではなく全員で行う</li> <li>・自由選択の難度は異なるタイプと価値にて実施してもよい</li> </ul>
ウェーブ W Max0.6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウェーブ（全身を使った波動） 各0.3</li> </ul> 最高2個	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全て単独での加点。各1回</li> <li>・難度は同時または早い連続で次々と、サブグループではなく全員で行う</li> <li>・一つは立位で、もう一つは自由選択</li> </ul>
アームムーブメント Arm Max 0.6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最低2種類の腕の動きの組み合わせで 各0.2</li> </ul> 3つ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・腕の動きとは腕の波動、振り、回旋、8の字など移動中、立位、座位で使用可。</li> <li>・手首だけの動きは腕の動きではない</li> </ul>
ダンスステップ コンビネーション S 最高4つ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ダンスステップ 各0.3</li> </ul> 8秒以上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ダンスステップシリーズにはプレアクロバット要素・DBはいれないこと</li> <li>・アームムーブメントと合わせて行ってもよい</li> <li>・全員で行う事</li> </ul>
回転を伴う プレアクロバット R Max 0.4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・垂直軸とプレアクロバット要素での組み合わせ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全員で同種類のものを同時・同方向に実施</li> <li>・回転軸の変更で0.1加点 (例：シェネ2回+前転1回=R3Z 0.4点)</li> <li>・シリーズで2～3回転（4回転は禁止）</li> </ul>
連係 C Max 15個	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレアクロバット要素を伴った連係 (CR) 0.3 最低1個～最高5個</li> <li>・回転を伴わない連係 (C) 最低3個 0.2</li> <li>・リフティング (CL) 最高1個 0.2</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CR連係はパートナーの上、下、中をくぐりぬける事</li> <li>・C連係はチーム全員が関わっていること</li> </ul>
注意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体難度及び連係について不足は減点する（多いものはカウントしない）</li> <li>・DB難度のカウントは実施順にカウントする</li> <li>・フォーメーションは最低6個実施すること</li> <li>・プレアクロバットはCRで使ったものはRでは使用不可（各グループから1回のみ使用・シリーズは可）</li> <li>・プレアクロバット要素グループから同じ要素を実施した場合は2回目以降は無効</li> <li>・CLで人を持ち上げて移動や引きずる場合2歩までは良い</li> <li>・人の上を歩く場合1歩までとする。（2歩以上は禁止）</li> </ul>	

※リフト (CL)とは立位の状態の肩よりも高く持ち上げることをいう